

校長室から感じたままに No12

11月に、読書祭りが行われました。図書委員会の子供たちも全校のみんなが楽しくたくさん本を読むことができるように工夫して読書祭りの準備をしていました。そこで、私からも全校集会で読書についての話をしました。

今回先生たちが紹介した本が図書室に掲示されていましたが、その本の貸出率が高かったそうです。また、全校集会で私が何冊か紹介した本もたくさんの子供たちが借りたそうです。普段からたくさん本を読んでいる子供たちが多く感心していましたが、11月は読書祭りの影響もあって特に本に興味を持つ子が多かったと聞き、嬉しく思いました。

読書には様々な効果があるといわれています。

- * 想像力や感性が豊かになる・楽しい
- * 文章力・会話力が身につく
- * 言葉をたくさん覚える・知識が広がる
- * 同じ本でも読んだ時の年齢で感じ方が違う などです。

また、ある統計によると、小さいときにたくさん読み聞かせをしてもらった子供ほど大人になってもたくさん本を読む傾向にあるのだそうです。

この機会にご家庭で読書をするときには、感想などを求めず、余韻を楽しむような本とのかかわり方をしてみてください。そして色々なジャンルの本に出合わせていただければと思います。また、ぜひ読み聞かせに挑戦を！

いくつかお薦めの本の紹介をします。

- ・「リンゴかもしれない」
- ・「あるかしら書店」
- ・「ざんねんないきもの」
- ・「100万回生きたねこ」
- ・「ずっとずっと 大好きだよ」
- ・「エルマーの冒険」
- ・「そして バトンを渡された」
- ・「モモ」
- ・「一瞬の風になれ」
- ・「ぼくらの七日間戦争」
- ・「ぼくを探しに」